

くどやま

こんにちは！
議会 です

第111号

編集
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



新型コロナ禍の中！

「子どもたちの健やかな成長」を願って！！

主
な
内
容

議案審議の結果……P2

主な議案と質疑……P4～6

町議会の活動日誌…P12

新年度予算概要……………P3

一般質問と答弁……………P7～11

編集後記……………P12

令和3年第1回定例会 (3月3日~23日)

[議案]

番 号	件 名	結 果	議 員 名																		
			西岡加津子	伊丹俊也	阪井亮太	嶋田勇治	前 山 隆	西 山 隆	今井三恵子	山下晴夫	玉置秀次	井 上 崇									
承認第 1 号	専決した事件の承認について（令和2年度九度山町一般会計補正予算（第6号）について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 1 号	工事請負契約の締結について（上古沢コミュニティ消防センター新築工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 2 号	令和2年度九度山町一般会計補正予算（第7号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	令和2年度九度山町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	令和2年度九度山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	令和2年度九度山町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 6 号	令和2年度九度山町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	令和2年度九度山町下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	九度山町犯罪被害者等支援条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	九度山町附属機関の設置に関する条例及び九度山町特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 10 号	九度山町国民健康保険税条例及び九度山町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	九度山町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	令和3年度九度山町一般会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	令和3年度九度山町国民健康保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	令和3年度九度山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	令和3年度九度山町介護保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	令和3年度九度山町簡易水道事業特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	令和3年度九度山町下水道事業特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

令和3年度予算決まる!

一般会計 35億1085万円
 特別会計 20億4369万円
 総 額 55億5454万円

会計名	予算	前年度比(▼は減)	
一般会計	35億1085万円	▼9459万円	▼2.6%
国民健康保険	7億5851万円	▼3044万円	▼3.9%
後期高齢者医療	2億 739万円	1606万円	8.4%
介護保険	7億 614万円	▼3093万円	▼4.2%
簡易水道事業	1億7588万円	▼206万円	▼1.2%
下水道事業	1億9577万円	2369万円	13.8%

新年度予算でこんなことが決まりました

まちづくり寄附金(ふるさと納税)
予算 2億円(前年度と同額)
 寄附に対する謝礼品に8000万円
 (発送費用など含む)を予算計上

九度山町移住支援事業補助金
100万円
 所定の条件を満たした九度山町に
 移住する就業者に対して補助を行う

**新型コロナウイルスワクチン予防接種
 委託料 1821万6千円**
 医療機関で新型コロナウイルスワクチ
 ン接種を行うための委託料

空き家移住推進補助金
150万円
 九度山町への移住および空き家の
 活用・適正管理を推進し、人口対策・
 地域活性化のために、「わかやま空き
 家バンク」に登録の物件を取得し、移
 住する人に対し補助を行う

起業創業支援事業補助金
100万円
 産業振興、雇用促進、地域活性化の
 ため、町内で新規創業を行う人に対し
 補助を行う

介護保険料改定
 3年に一度の介護保険事業計画改
 定にともない、令和3年度より1号被保
 険者(65歳以上)が納める保険料が
 次のとおり減額されます。
【基準額(第5段階)】
 年額6万9360円(月額5780円)
 年8400円(月700円)の減額

住宅リフォーム補助金 200万円
 都市計画区域内で建築基準法上の
 理由で建て替えできない住宅のリフォー
 ム工事を補助

議案に対する主な質疑

補正予算・条例等

上古沢コミュニティ消防センター新築工事について

問 工事完成の時期は？

答 本契約をするまで確定日時は決まらないのですが、今年9月末頃ないしは10月初旬を目標に取り組んでいきたいと考えています。

問 昨年度の3月に予算計上され、約1年経った2月27日に入札。遅くなつた理由は？

答 区の要望をなるべく取り入れた形で図面を作るため、地元との協議を4回以上開き、設計者に何回も図面手直しを

していただいたためです。

問 町内で特定建設業の許可を持っている業者は？

答 (株)牧野組、(株)藤田組、(株)紀伊建設、(株)龍建設の4社です。

「事業者支援給付金」について

問 1480万円減額補正の理由と給付実績は？

答 当初、法人28社、個人事業主・フリーランス91名、農業者84名で、計203件4480万円を予算計上しました。申請は126件。農業者については、柿の販売

量は少なかつたもの、単価が良かつたため、あまり売り上げが落ちなかつたので24名の申請でした。それ以外については充分対応できたと思います。

「九度山周遊観光バスツアー」 「造成事業補助金」について

問 事業の実績は？

答 新型コロナ感染が収まらなかつたため、事業を実施せず、実績は0です。

九度山町犯罪被害者等支援条例の制定について

問 見舞金の金額はどのように決めたのか。また、財源については？

答 他自治体を参考にし、30万円にしました。財源は町単独です。

介護保険料の改定について

問 今年4月からの介護保険料引き下げの理由が当初見込みより少なくなつたことがあげられました。低くなつた理由のうち「認定調査の直営化」の現状は？

答 基本的には全数直営ですが、令和2年度についてはコロナの影響で施設入所の方については委託となっております。

「固定資産税」について

問 固定資産税1800万円を減額した理由は？

答 徴収猶予の特例制度を1社利用のためです。

令和3年度予算

「役場庁舎建設基金積立金」について

問 庁舎建設の予定は？

答 大規模改修による耐震補強工事が建て替えるにするのかは、今のところ決まっています。



九度山町役場

地籍調査について

問 旧河根村と外新開での調査完了予定は？

答 旧河根村地区については、日の出山荘の丹生川部分をやっており、令和5年度完成予定です。

外新開については令和3年度で処理し、完成に持って行きたいと思いません。

「まちづくり寄附金（ふるさと納税）」について

問 泉佐野市が肉の醸成をして返礼品にしているような、町独自の返礼品を作る計画は？

答 泉佐野市は自治体で直接製造していません。本町が何かを製造し、それを返礼品にすることは現時点ではありません。

「国城寮建替えに係る組合負担金」について

問 国城寮建設について

地元（旭）への説明会はいつ開かれるのか？

答 （国城寮を運営する伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合と）日程調整ができていませんので、説明会をさせていただきますというところで止まっています。

新型コロナウイルスワクチン予防接種について

問 予約の方法は？

答 接種を行う医療機関に本人で予約していたできます。

問 土・日・祝日に接種は受けられるのか？

答 個別接種になりますので、医療機関が休みとなる場合は受け付けられません。

問 国は、やむを得ない事

情以外、町民は町内で接種を受けることを基本としているが、「やむを得ない事情」とは？

答 町外で入院や介護施設へ入所している、町外にかかりつけ医がある場合です。

問 集団接種を行う予定はありますか？

答 集団接種は医師会の協力が必要ですので、協議しているところです。

問 コロナの先行接種対象の医療従事者等の範囲は？

答 直接医療に携わる方、薬局・消防署の職員です。



「飛地大池地区築堤土質試験業務委託料」について

問 飛地大池とその上の池について住民から質問を受けています。現状は？

答 飛地大池は今回、県営事業で改修という形になっていきます。一番上部にある池は、現在ため池台帳に載っていませんが、現状確認で当面決壊の恐れはないと判断しています。

「就学援助費」について

問 コロナ禍の影響で困窮する児童・生徒に対して、必要な場合、年度途中で就学援助費補助の対応をとることについての見解は？

答 想定される人数より増える場合は補正予算で対応します。年度途中

についても、申請期限後、募集をかけることも考えています。

「真田まつり」について

問 新型コロナ対策と町のイベント開催の基準、規模、内容は？

答 イベントの開催については感染拡大の状況や近隣の状況を見て決めます。すべてのイベントでマスク着用や間隔をとって開催する方向で進めています。

「真田まつり」は、規模を縮小し、武者行列の間隔を開ける、また送迎バス輸送をしないなどの対策をとります。

今後のイベントについては実行委員会で見なさまと協議しながらやっています。



「個人町民税」について

問 個人町民税を前年度比6%減とした理由は？
答 今後、税収回復にどれくらいかかるかの見通しは？

答 今回のコロナ禍の状況では予測が難しいのですが、平成20～21年度のリーマンショック時の減少率を参考に算定しました。税収回復の見通

しは分からないのが現状です。

「世界遺産緊急保全対策事業県補助金」について

問 この県補助金を充當している事業は？

答 町内の文化財保全事業として、世界遺産・高野参詣道の定期巡回活動、草刈り、パトロール等の事業です。

「空き家移住推進補助金」について

問 空き家移住推進補助金の内容は？

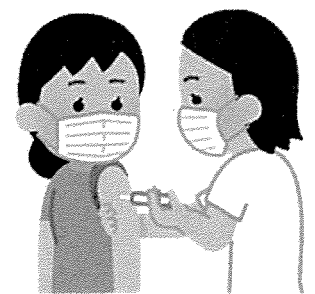
答 空き家バンクに登録された空き家を買って九度山に定住する方へ、単身20万、複数世帯30万、新子育て世帯50万の補助金を支給します。

伊丹 俊也 議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

質問 希望する高齢者全員にワクチン接種を行うために、委託医療機関への移動手段を確保することが重要です。タクシーで移動する高齢者に補助を行うことについて尋ねます。

町長 新型コロナウイルス接種種については、65歳以上の高齢者から順次、医療機関で個別接種を行うこととなります。その際、接種希望者で接種場所までの移動手段がない方については、九度山町コロナワクチン接種コールセンターへご相談いただければ、町負担によりタクシーなどで送迎することなどを検討しております。



国民健康保険の税率維持と子どもの均等割軽減について

質問① コロナ禍の下、町民の所得減少で国保収収が減少した場合、国保基金の活用で現行税率を維持すべきと考えますが、見解を尋ねます。

町長 町の税収は、新型コロナウイルスの影響等で大きく減少することが予想され、令和3年度の国保税所得割に少なからず影響すると思われます。令和2年分所得確定後の国保税算定で、現下の状況を鑑み、国保税率を決定したいと考えています。なお、所得減少により国保収収が減少した場合には国保基金を活用し、国保税が加入者のみなさまに過度な

負担とならないよう努めてまいります。

■国民健康保険基金について
正式名称は「九度山町国民健康保険事業基金」。この基金は、毎年の国保会計の黒字分（剰余金）を積み立てているもので、いわば九度山町国保の貯金。基金の使途は①財源に不足を生じた場合の補てん、②国保の健全な運営に必要な経費。2019年度末残高は1億3000万円です。

質問② 政府は国保税の子どもの均等割5割軽減を未就学児に限って公費で実施する方針を決め、国会に関連法案を提出し2022（令和4）年度から実施する予定です。コロナ渦の下での子育て支援として、本町の独自策として先行して2021年度から実施することについて尋ねます。

町長 （国保税の子どもの均等割5割軽減は）関連法案が国で可決公布され次第、国保

税条例を改正し、令和4年度実施に向け所要事務の整備を行うって参ります。

また、子育て世帯の負担軽減のため、子どもの均等割保険税額については、国の責任と負担による更なる軽減拡充が行われるよう、引き続き要望して参りたいと考えています。

再問 子どもの均等割5割軽減の先行実施は、国の第3弾のコロナ対策予算を活用してできないのでしょうか。

町長 今のところ国から第3次のコロナの交付金のメニューがまだ来ていません。（国のコロナ対策交付金を活用できる場合）2022年度までの1年間であれば、コロナの状況を見ながら充分検討して、出せるのであればすぐ出していけるような方向で行きたいと思えます。

※他に『ジェンダー平等』実現について質問しました。

前 橋 議員

公営住宅について

質問① 本町の公営住宅の運営についておたずねします。

3年前に県の企画部企画調整局調査統計課で発表された県下の人口推移では、九度山町は2045年に1570名になるといいう推計が出されています。

この資料を見たとき、30年前に旭住宅入居者123名の方からの住宅払い下げ請願の扱いについて、議員として反省すべき点が多々あったと思っています。この時機払い下げをした高野口町嵯峨田谷の住宅・住吉の住宅、自治会新旧住民の人数が逆転しましたという話も聞かせてもらっています。

町長 現在、町で管理を行っております公営住宅につきましては、旭団地は56戸、梅林団地が168戸、さくら団地が26戸と町営住宅の入郷団

地4戸の合計254戸であります。このうち、旭団地の木造平屋建12戸と梅林団地の木造平屋建11戸、簡易耐火平屋建49戸の合計72戸が空き屋となっておりますので、現在の入居戸数は182戸となります。

譲渡につきましては、木造平屋建を対象に、旭・梅林団地それぞれ10年計画にて進めており、令和3年度におきましては旭団地の3回目と梅林団地の1回目の譲渡を予定しております。実績につきましては、旭団地で24件の譲渡を行っております。なお、旭団地は今回の譲渡が最終となります。

また、簡易耐火平屋建及び譲渡されなかった木造平屋建の物件のうち、1棟すべての入居者が退居して空き屋となった公営住宅は取り壊しを行い、分譲を進めていく予定であります。

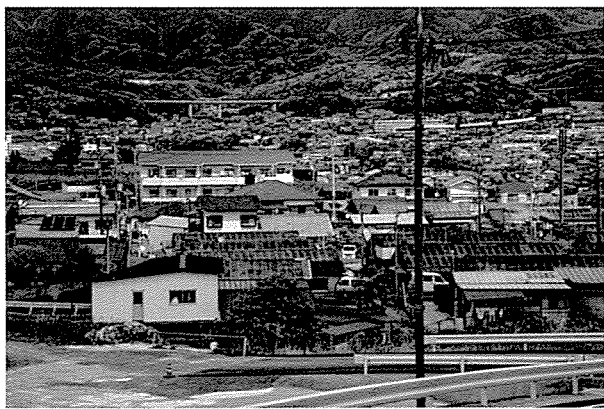
旭団地の3階建12戸、さくら団地24戸、入郷団地4戸、梅林団地の簡易耐火2階建7戸の計47戸につきましては、

今後も継続して維持管理を行って参ります。

今後は、財政状況にもよりますが、新婚子育て世帯を対象とした公営住宅を建設し、人口減少対策を図って参りたいと考えています。

質問② 過渡期の状態として個人で手直した住宅を入居者間で引き継ぐことの是非について。

町長 条例により、入居者都合による転居は認められておりません。



旭団地



さくら団地



梅林団地

西岡加津子 議員

第3次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

質問① 新型コロナウイルスの初の国内感染者が発表されてから、もう一年以上も月日が経ちましたが、いまだ終息が見通せていないのが現状です。

昨年4月、各家庭へのマスク配布から始まり、第2次交付金では、学校関係や集会所等への空調設備・感染症対策の備品購入。その他75歳以上の方々にはコロナ対策奨励金として商品券の配布、また保育所・幼稚園各小中学校の給食費無料期間等、様々な施策をとって頂きました。

なかでも、簡易水道料金6か月間の無料や可燃ゴミ袋の無料配布は非常に評判が良く、住民の方々から「ありがた。い。」という言葉が幾度となく耳にしました。マスク配布の時も「どこを探しに行っても

売ってないし、どうしようかと思ってた。」という言葉や「近隣の町で配布するのを聞いていたけど、九度山も負けないでやってくれて嬉しかった。ありがとう。」という言葉もありました。

また、水道料金については、5月の連休の終わりに小中学校の保護者の方々から直接相談があり、丁度その直後、課長さん達を交えて議会コロナ対策会議の席がありましたので、住民の方からの声として口頭で伝えさせてもらいました。後で聞くとその時点で既に水道課の課長や住民課の課長が水道料金の減免などを視野に入れ、考えてくれていたという話を知り嬉しく思いました。

ゴミ袋についても今年2月末時点で88%の引き換えが完了していると報告を受けております。そうした事も踏まえ、先日からの第3次交付金で再度水道料金の無料化やゴミ袋の配布等をお考えいただけないかをお尋ねします。

質問② 今の段階でその他どのような交付金での事業計画を予定されているのか、お尋ねします。

町長 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきましては、第1次、第2次、そして国庫補助金事業を活用して総額2億5774万円が本町に交付される上限額として示されました。

町としましては、上限額を満額受け取れるよう、そして何よりコロナ禍で不安を抱える町民の生活を少しでも支えられるように事業を計画いたしました。

一部事業は、令和3年度に繰り越すこととなりましたが、おおむね計画通りに進捗しており、概算ではありますが、2億5774万円の交付金に對しまして約2億6500万円の事業を実施、そのうち約1億円が水道料6か月無料をはじめとする住民生活を支援する事業となっております。

ご質問において、皆様が町の対策を喜んでいただいている

ということでありますが、町民の生活を第一に対策を講じて参りましたので、評価していただけるのは大変嬉しい限りです。

国の第3次補正に伴う交付金の上限は、8981万3千円と公表されましたが、詳細のスケジュールは未だ示されておりません。町としましては令和3年度中の補正にて予算化事業実施を想定しており、現在各課において検討をさせているところであり、事業の予定が決まりましたら今までもどおり事前説明をさせて頂いたたく予定であります。

交付金を有効に活用し、引き続きコロナ禍の町民の生活を支えることを第一に事業化を検討して参りますので、ご提案である水道料金の無料化及びゴミ袋の無料配布につきましても、前向きに検討させていただきます。



西山 隆 議員

生徒・児童の心のケアについて

質問

新型コロナウイルスが生徒児童の心の状態について学校ではどのように把握しているのか、また心のケアが必要だと判断された場合どのような対処をされているのかお尋ねします。

文部科学省が今年自殺・自死が前年度比1.4倍に膨れ上がっているとの報告されています。コロナ禍との関係資料を見てみますと対前年度比6月が2.1倍、8月は2.2倍と自殺自死の生徒児童の方がなくなっています。例年、夏休み明けの9月に自殺自死の方が多いのですが小学校では前年度比2.3倍、中学校が1.4倍、高校では1.4倍に膨れ上がっています。国立成育医療研究センターの報告では、小学生4〜6年生15%、中学生24%が軽度及び中等度以上のうつ症状が確認されていると報告されています。

教育長

学校では子供たちの表情や友達関係の変化など子供たちが出すサインやSOSを見逃すことがないよう日常的に取り組んでいただいています。深刻度の度合いによってはスクールソーシャルワーカーと連携し福祉へ繋げたり、県教育委員会の教育支援課の教育相談主事の派遣や和歌山県の心の教育相談から医療につなげて行く場合も出てくると思います。また保護者の方への啓発も行う計画です。

学校給食について

質問

学校給食食品成分の含有量について、学校給食実施基準の改正について、また地場産物に関して「生きた教材」と位置付けられています。学校給食にどのように反映するのか、各学校への給食の配分はどのように決められているのか具体的にお尋ねします。

教育長

改正された基準を踏

まえた上急激な味の変化とならないよう工夫し弾力的に運用することとなります。また地元で確保できる野菜などの食材については地産地消の観点からも地場産物を利用して行きます。食に関する指導の年間指導計画を制作し、指導を行っています。給食センターの栄養士による食育の授業も行う場合もあります。

再問

生徒保護者のかたから給食の増減が昨年より大きいとお話を聞いております。実際に少し少なめに入れても全員に渡らなくて小さなスプーンで分けて皆さんで食べるということがあったとも聞いております。調査確認お願ひできますでしょうか。

教育次長

給食の量が少なかったという報告は受けておりませんが、しかしながら、メニューによっては、見た目が少なく見えるような場合も当然出てくるかもしれせん。今のところそのような報告は伺っておりませんが、調査確

認をしたいと思えます。

再問

確認していただけるということでお約束をお願い致します。給食というのは食育の一つです。給食の良さは子供たちの誇りにもつながると思います。九度山小学校が来年150周年を迎えます。学校長便りの中でも本校の目標「学校や地域に誇りを持つ児童の育成」という言葉が出されております。来年150周年に向かつて色々なイベントが行われると思えますので町長から一言メッセージをいただけますか。

町長

この町で住んでいて本当に良かったなと実感できるような町に、そのためにはしっかりと私も九度山町の大応援団として頑張りますので皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。

※他に「河根小・中学校の教育方針について」「GIGAスクール構想の進展状況について」を質問しております。

山下 晴夫 議員

町道 44 号線について

質問 昭和 54 年、国交省が「紀伊丹生川ダム」の建設の準備を始め、平成 9 年に「紀伊丹生川ダム建設事業審査委員会」が設置され、ダム建設のために動き出しましたが、その年の 1 月に「ゆめさきトンネル」が完成し、2000 年 3 月には「ゆめみるトンネル」も完成しています。

このことから考えるとダム建設のためのトンネルではなかったと思われるが、道路建設の理由をお尋ねします。

町長 町道 44 号線については、老人福祉施設とゴミ焼却場の建設とそれらを利用するための道路として工事を行い、ゆめみるトンネルから奥 720 m までは事業区間の終点で事業を完了しています。

質問 ダムの中止が決まった

のは 2002 年 5 月 16 日になつていますが、この工事が終わったのも 2002 年頃と聞いています。何らかの関わりがあったのかお尋ねします。

町長 当時は、紀伊丹生川ダム建設の計画がありました。ダムの付帯整備として国道 371 号線の付け替え計画があり、2 期工事として、国道 371 号線と町道 44 号線を繋げる計画をしていましたが、ダム建設が中止となったため、2 期工事が廃案となったものです。

質問 44 号線については、過去にも度々質問があり、「本町道の必要性は高い」とありま

町長 県道の代替路線として県事業で実施するよう県及び県議会に要望を出しています。現在までよい回答をもらっていません。町での事業が可能かどうかについて検討を

考えております。

ワクチン接種について

質問 新型コロナウイルスの終息にはワクチンの接種は欠かせない大事なものと考えています。もちろん、接種を「する・しない」は個人の意思であつて、強要は出来ないことは十二分に承知していますが、どのくらいの接種率を考えているのかお尋ねします。

町長 接種率は 100% を目指しています。

再問 「町民に書類を送って、後は接種を受ける町民と医療従事者で話し合つて接種してね」では丸投げと思われる。これでは接種率が伸びると思いませんが、100% というのであればどのような計画をお持ちなのかお尋ねします。

町長 国からの確定した情報がほとんど来ておらず、ワク

チンもどれくらい入ってくるかわかりません。問題点も言い出したらきりがありますが、100% 目指しますが、70% になるか 80% なるかは結果次第です。

再問 一例ですが、高齢者が一度に予約の電話をかければ電話回線はパンクし、緊急患者の電話が繋がらず、通常の医療にも支障をきたします。町民と医療機関の立場になれば、コロナ専用の電話を設置するなどの必要性があると思われま

町長 国からの確定した情報が来ていないため、手の打ちようがなく計画の立てようもありませんが、できるだけワクチン接種をやっていただけのように働きかけていきたいと思

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198
九度山町大字九度山1190
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)
FAX 54-4705(直通)
mail gikai@town.kudoyama.lg.jp



次回、定例会は6月に予定されています。

日程が決まり次第、ホームページに掲示します。

<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

町議会の活動日誌

- 2月
 - 2日 県町村議会議長会臨時総会
 - 4日 弁護士会との意見交換会
 - 18日 正副議長・事務局長研修会
 - 25日 議会運営委員会
- 3月
 - 3日 本会議
全員協議会
 - 10日 本会議
 - 11日 総務文教常任委員会
 - 12日 産業厚生常任委員会
 - 15日 産業厚生常任委員会
 - 16日 本会議
全員協議会
議会広報編集委員会
 - 23日 本会議
全員協議会
議会広報編集委員会
 - 31日 議会広報編集委員会
- 4月
 - 7日 議会広報編集委員会



議会広報編集委員

◇ 編集後記 ◇

編集後記を記すにあたり、はじめに、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた皆さまに哀悼の意を表します。また、闘病されている皆さまの新型コロナウイルス感染症からの一日も早い回復を願っております。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックへの対応から、今年度が始まりました。4月に日本政府が緊急事態宣言を発出し、感染拡大防止のため、1か月半の不要不急の外出を避けて、多くの人が行動を自粛する状況が続きました。ウイルスの感染は世界中に拡大しています。そして今、変異株での感染拡大が第四波として懸念されています。不安げな眼差しで医療、教育、行政等の現場に入って来る新人たちとどのように向かうべきかと悩む時期でもあります。

九度山町議会広報編集委員会は2年の任期を終了し、次回からは新しい委員で町民の皆さまにお届けいたします。至らない箇所も多々あったかもしれませんが、2年間お読みいただきありがとうございました。

最後に、人々の命を守るために医療現場等で絶え間なく働いてくださっている皆さまに心より感謝をいたします、日々リスクを負いながら懸命の尽力をしていただいていることに心から感謝申し上げます。

- | | | | |
|-----|-------|------|--------|
| 委員長 | 伊丹 俊也 | 副委員長 | 西山 隆 |
| 委員 | 阪井 亮太 | 委員 | 今井 三恵子 |
| 委員 | 山下 晴夫 | | |

議会広報編集副委員長

西山 隆